

# 笑顔広がる！まつやま応援寄附金の活用について(ご報告)

## ◎ 平成29年度にお寄せいただいた寄附の実績

件数 10,148件      金額 151,518,708円

## ◎ 寄附金の使い道について

各項目ごとに活用させていただいた事業の詳細を記載していますので、ご覧ください。



### 1. 新しい命のために

充当額 15,442,000円

#### ○不妊治療費助成事業

・松山市では、初回の治療分と男性不妊治療に対する助成の拡充と併せて、治療費がより高額になる凍結胚移植に対して市独自に上乘せ助成を実施するなど、更なる経済的支援を拡充し、平成29年度には、386組の夫婦に対して629件の治療費助成を行い、次世代育成支援の一助を担いました。

#### ○妊娠・出産支援事業

・妊娠期から子育て期を通じて、切れ目ない支援を実施することで、出産や育児に対する不安を軽減し、安心して子育てができる環境を整えます。母子健康手帳交付時に、保健師が常駐している窓口では、アンケートを基にした面接で、必要な助言等を行い、その後の「ママのための教室」などの健康教育等につなげ、妊娠中や育児の不安の軽減を図りました。



パパとママのための教室

### 2. 子どもたちの健やかな成長のために

充当額 59,297,708円

#### ○児童クラブ室施設整備事業

・働いているなどの理由で昼間、保護者が留守になる家庭の小学生をお預かりする放課後児童クラブを、平成29年度は1カ所を整備し、平成30年には105のクラブ室で約5,250人の児童を受け入れることができました。

#### ○地域子育て支援拠点事業(地域子育て支援センター)

・乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供等の場として地域子育て支援センターを保育所等に設置しています。平成29年度は17施設で実施し、子供の健やかな支援を支援しました。

#### ○一時預かり事業

・就学前の子どもを、保護者の仕事や病気、リフレッシュなどのために、一時的に保育する事業を実施し、安心して子育てができる環境整備に努めています。



新たに整備した潮見児童クラブ

### 3. 引き継がれてきた歴史を育むために

充当額 28,995,000円

#### ○城山公園整備事業(松山城本丸防災設備等整備事業)

・松山城本丸には、21棟の重要文化財建造物や復興建造物等があり防災設備の老朽化が問題となっていました。平成26年度から全面的な更新・整備工事を行い、平成29年度に完成しました。万一の火災に対しても貴重な建造物を守る体制が整いました。



防災照明ポールを設置

### 3. 引き継がれてきた歴史を育むために

#### ○ 道後温泉活性化事業

・平成29年は、新たな温泉文化を発信する拠点「道後温泉別館飛鳥乃湯泉」グランドオープンや4年ぶりとなるアートの大祭「道後オンセナート2018」プレオープンを迎えるなど、これから百年先まで輝き続ける「新たな道後のまち」を目指し、道後温泉の活性化と賑わい創出に取り組んでいます。



道後温泉別館 飛鳥乃湯泉

### 4. 俳都松山を世界へ発信するために

充当額 4,135,000円

#### ○ 子規・漱石・極堂生誕150年記念事業

・平成29年度は、松山市とゆかりの深い偉人である「正岡子規、夏目漱石、柳原極堂の生誕150年」の記念の年でした。子規記念博物館では、記念式典や特別展を催し、13万人を超える方々に来館していただきました。

#### ○ HAIKU(国際俳句)ブランディング事業

・「俳都松山」の魅力向上や「松山・俳句=HAIKU」の知名度向上を図り、都市ブランドの強化や国内外からの観光客を誘致し、観光交流人口の拡大に取り組みました。また、「子規・漱石生誕150年」の記念として「International Photo-Haiku Festival」を開催しました。国際俳句コンテストにおいては、41ヶ国・3,000句を超える応募をいただきました。



International Photo-Haiku Festival シンポジウム

### 5. 「スポーツの力」明日への活力のために

充当額 4,757,500円

#### ○ 愛媛国体開催推進事業

・第72回国民体育大会「笑顔つなぐえひめ国体」と初開催となった第17回全国障がい者スポーツ大会「笑顔つなぐえひめ大会」が開催されました。松山市では、両大会を合わせ、史上最多の32競技36種目が行われ、成功を収めることができました。



総合開会式

### 6. 大好きなまつやまのために

充当額 38,891,500円

#### ○ 次代につながる果樹産地生産力向上支援事業

・松山市が定める果樹有望品種「紅まどんな」「せとか」「カラマンダリン」「甘平」「ライム」「アボガド」の生産力や品質向上を目的に支援を行い、産地としてより魅力ある果樹農業の育成を行っています。

#### ○ 坊っちゃん文学賞運営事業

・「坊っちゃん文学賞」は、平成元年の松山市制施行100周年を機に記念事業として創設されました。小説作品を募集し、大賞ならびに佳作作品を決定しています。第15回では小説部門で854作品、第15回を記念して新たに設けた「ショートショート部門」では1087作品、計1,941作品の応募がありました。



審査発表・表彰式